



2023年9月8日

各位

会社名 株式会社OSGコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 山田 啓輔
(コード：6757 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理部長 安岡 正彦
(TEL. 06-6357-0101)

2024年1月期第2四半期 業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2023年3月10日に公表した2024年1月期第2四半期(2023年2月1日～2023年7月31日)の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、2024年1月期通期業績予想に変更はありません。

1. 2024年1月期 第2四半期業績予想値と実績値との差異(2023年2月1日～2023年7月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	4,350	270	270	150	28円87銭
実績値 (B)	3,953	173	197	112	21円62銭
増減額 (B-A)	△397	△97	△73	△38	
増減率 (%)	△9.1	△35.9	△26.7	△25.1	
(ご参考) 前期実績 (2022年1月期第2四半期)	4,146	278	307	170	32円79銭

2. 差異の理由

当連結会計年度における第2四半期の業績予想値と実績値との差異理由は以下のとおりであります。水関連機器事業におきまして、自治体や学校、商業施設などにおけるニーズは更に高まっており、ウォータークーラーや水自販機など業務用機器の導入は進んでおりますが、家庭用機器においては、ビジネスモデルを変革中であり、収益化に時間を要しております。

また、フランチャイズ事業におきまして、「銀座に志かわ」部門が国内市場においてはここ2年「食パン専門店」市場への参入企業が増加したことによってレッドオーシャン化が進んでおります。

しかしながら、海外市場においては5月5日に海外進出2店舗目となる「上海新天地店」をオープンいたしました。連日「完売」状況が続いており、第2四半期より当社グループの業績に反映されております。この結果、フランチャイズ事業の収益は第1四半期と比較して大きく改善しております。今後も中国市場の拡大を目指しております。

また、フランチャイズ事業に新しく加わった「元祖五十番神楽坂本店」部門については、9月7日に直営店として「巣鴨店」をオープンいたしました。今後も積極的に出店を進めてまいります。

以上のことから、2023年3月10日公表の2024年1月期通期業績予想に変更はございません。

(注) 当資料に記載の業績予想等につきましては、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画、予測したものであります。実際の業績等は、今後の様々な条件、要素により当資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。

以上